

令和6年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間:3年度～5年度

団体名: サロンなごみ

一年活動をしての感想

※参加者に喜んでもらったこと、地域福祉基金からの助成がこういったことに生きていることなどを
自由に記載してください。

(記載例)

①実施した内容

- ・福祉基金の助成が終了した後も月4回の体操教室を継続することができた。
- ・基金終了後も同じ講師を招いて運動指導を受けることができている。
- ・体操などの運動以外で、健康維持のための内容も学習できている。
- ・地域のサロンとの交流
- ・身体を動かすゲームなどで親睦会を行うことも参加する励みになった。
- ・福祉基金で購入した用具があるため、気軽に自主トレーニングを行うことができており、健康維持に対する意識が維持できている。

②参加者の感想

- ・習ったことを自宅で復習する習慣ができた。
- ・教えてもらった体操を会員同士で話し、同年代なのでお互い励みになる。
- ・運動用具の使い方がわかった。
- ・高齢になっても姿勢がいいと言ってもらえてうれしい。続けて参加しようと思う。
- ・サロンに行くようになって、運動する習慣ができた。
- ・専門の先生に教えてもらえるのがいい。(理学療法士・運動指導員など)

③地域福祉基金の有用性

- ・福祉基金があったので、用具をそろえることができた。
 - ・用具があるので積極的にトレーニングできるようになった。
うまくできなくても「やってみよう」と意欲的に取り組める。
 - ・体操教室に参加することで、日常的に身体を動かす習慣ができた。(軽い運動など)
 - ・専門的な講師を招いて指導を受けることができた。
-
- ・基金終了後も運営ができるようになっている。地域福祉基金の申請や報告を行うことで
基本的な運営方法がわかった。

④今後の展開・夢

- ・体操に準ずる内容を取り入れて、もっと楽しめるようにしたい。(歌唱など)
- ・新しい仲間を増やしたい。

※このアンケートは、地域福祉基金の助成を受けたことのある団体から、事業開始後5カ年度の期間
提出していただくものです。